

菅沢ダムと日南湖のあるふるさとの未来づくり



# 菅沢ダム水源地域ビジョン

平成 19 年 3 月

菅沢ダム水源地域ビジョン検討委員会  
菅沢ダム水源地域ビジョン ワーキング



## 水源地域ビジョンとは

「水源地域ビジョン」とは、ダムを活かしながら水源地域の活性化に取り組み、流域の連携と交流を通じて、流域全体の発展を目指すことを目的とした事業です。

この事業は、ダム水源地域の住民の方々、自治体とダム管理者が共同で事業主体となり、流域の自治体や住民の方々、関係行政機関に参加を呼びかけながら計画の策定、実行を行っていく水源地域活性化のための行動計画です。

## 菅沢ダム水源地域ビジョン策定までの流れ

### ○ビジョン策定の組織

菅沢ダム水源地域ビジョン策定に向けた体制として「菅沢ダム水源地域ビジョン検討委員会(以下、検討委員会とする)」「菅沢ダム水源地域ビジョンワーキング(以下、ワーキングとする)」を設立しました。

「菅沢ダム水源地域ビジョン検討委員会」は、水源地域住民代表、流域の活動団体、民間旅行会社、自治体、学識者からなる 16 名、「水源地域ビジョンワーキング」は水源地域住民、自治体による 43 名で構成し、ビジョン策定に向けて協議を行いました。ワーキングでは、会議だけでなく社会実験イベント「大宮里山まつり&菅沢ダム見学会」を実施し、イベント参加者へのアンケート調査を行いました。

#### ◆菅沢ダム水源地域ビジョン検討委員会

ビジョンの方向性や具体的活動へのアドバイスを行う組織

##### ○メンバー

学識経験者、ワーキングプロジェクトリーダー、関係機関(行政)



施策の提案



アイデアの提供



#### ◆菅沢ダム水源地域ビジョンワーキング

ビジョンの具体的活動や仕組みなど菅沢ダム水源地域ビジョンを作成する組織

##### ○メンバー

水源地域の方々



<事務局> 国土交通省 中国地方整備局 日野川河川事務所 菅沢ダム管理支所  
日南町役場

●菅沢ダム水源地域ビジョン検討委員会メンバー

| 氏名         | 所属                              |
|------------|---------------------------------|
| (委員長)道上 正規 | とっとり政策総合研究センター 理事長              |
| 筒井 一伸      | 鳥取大学 地域学部 講師                    |
| 山根 俊夫      | 日野川の源流と流域を守る会                   |
| 矢田 治美      | 日南町長                            |
| 埴川 正文      | 日野町役場産業振興課 課長                   |
| 永江 浩庸      | 米子市役所 観光課長                      |
| 伊達 憲太郎     | 境港市役所 通商課長                      |
| 金川 弘美      | 日ノ丸観光トラベル 米子営業所長                |
| 河村 達也      | ワーキング会議地域リーダー (菅沢ダムを活用したプロジェクト) |
| 遠藤 侃       | ワーキング会議地域リーダー (菅沢ダムを活用したプロジェクト) |
| 段塚 芙美      | ワーキング会議地域リーダー (ふるさとめぐりプロジェクト)   |
| 坂本 勝義      | ワーキング会議地域リーダー (田舎暮らしプロジェクト)     |
| 遠藤 新吾      | ワーキング会議地域リーダー (既存イベント発展プロジェクト)  |
| 西村 幸治      | 大宮地域振興センター 事務長                  |
| 西村 利史      | 大宮まちづくり協議会 会長                   |
| 森川 数美      | 国土交通省 日野川河川事務所所長                |

●菅沢ダム水源地域ビジョンワーキングメンバー

| 氏名    | 所属団体           | 氏名    | 所属団体           |
|-------|----------------|-------|----------------|
| 上田敏之  | 大宮創造プロジェクト代表   | 坂本文彦  | 日南町役場 (校区担当職員) |
| 遠藤千嘉子 | 大宮創造プロジェクト庶務担当 | 段塚直哉  | 同              |
| 井上恵子  | 給食ボランティア       | 青戸建一郎 | 八幡山管理委員長       |
| 古都明美  | 大宮創造プロジェクト会計   | 白根 昇  | 社会教育委員         |
| 古都博子  | 大宮ふれあい市        | 井上輝之  | 社会教育委員         |
| 段塚芙美  | つくし工房代表        | 栗田英機  | 社会教育委員         |
| 白根紀雄  | 桜の花を咲かそう会      | 畑 誠章  | 社会教育委員         |
| 佐藤美幸  | つくしんぼう         | 藤原博子  | 育友会副会長         |
| 田淵昭雄  | わんぱく道場         | 白根敏史  | 中PTA副会長        |
| 遠藤新吾  | 若者G, 中PTA会長    | 田淵八洲  | PTA副会長         |
| 佐藤俊作  | 大宮を考える会        | 栗田智恵美 | 折渡女性部          |
| 河村達也  | 青壮年代表          | 田淵千栄子 | J A女性会         |
| 青戸美保子 | どろんこ会          | 遠藤 侃  | 菅沢老人クラブ会長      |
| 中村幹子  | 葉茶芽茶・押し花       | 吉長 薫  | 宝谷シルバークラブ      |
| 遠藤春美  | 峠花ボランティア       | 古都昭雄  | 印賀老人クラブ会長      |
| 古都純孝  | 大宮を明るくする会      | 白根繁明  | 前折渡老人クラブ会長     |
| 西村利史  | 大宮まちづくり協議会 会長  | 石原延子  | 前日野郡民会議委員      |
| 長尾尊之  | 宝谷自治会長         | 藤原恵司  | 前日野郡民会議委員      |
| 坂本勝義  | 印賀自治会長         | 西村幸治  | 大宮地域振興センター事務長  |
| 青戸公道  | 折渡自治会長         | 古都博志  | 産業振興部長         |
| 加藤幸児  | 日南町役場 (校区担当職員) | 佐藤民子  | 同副部長           |
| 小澤美知弥 | 同              |       | 順不同、敬称略        |

# 菅沢ダム水源地域ビジョンの現状と課題

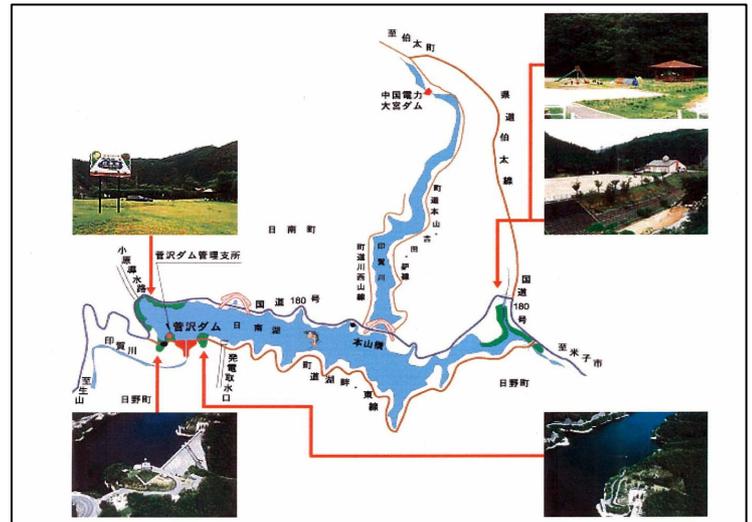
## ○菅沢ダム、水源地域の現状

### (1) 菅沢ダム

菅沢ダムは、日野川の支流である印賀川につくられた鳥取県最大の多目的ダムです。洪水調節、かんがい用水の補給、工業用水の確保、発電などを目的として昭和43年9月に完成しました。

ダム湖畔は、「日南湖」と呼ばれ四季折々の美しい風景を見ることができ、菅沢ダム周辺の公園、展望台などの施設は、紅葉の季節での利用が多い状況です。

洪水調節による水位変動により湖面の利用が難しい状況で、ダム周辺の利用のみとなっています。また、平成12年に発生した鳥取県西部地震により、今なおダム周回道路(町道湖畔・東線)の法面が崩れており、利用できない状況になっています。



菅沢ダムの周辺施設

(出典：日野川河川事務所ホームページ)

### (2) 水源地域の人口

菅沢ダムは日野川の支川印賀川に位置し、菅沢ダムの水源地域は、鳥取県日野郡日南町大宮校区です。

水源地域が位置する日南町は、島根、広島、岡山三県と県境を接する中国山地の町です。人口は減少傾向にあり、なおかつ65歳以上の人口の割合は45.3%と県内の市町村で最も高く、高齢化・過疎化が進んでいます。

大宮校区は4つの自治会(折渡・印賀・宝谷・菅沢)で構成され、日南町の7校区の中でも人口が少なく457名です。昭和20年代のピークに比べ、現在はピーク時の29%程度の人口になっており年々減少し、過疎化が進んでいます。



### (3) 資源環境及び地域資源

南部は 1,000m 級の山がそびえ、北部はなだらかな平野が広がっており、町の総面積の約 9 割は森林で占められています。

このような自然環境のなかで、国指定天然記念物に指定されているニホンサクラソウの自生やオオサンショウウオの生息が確認されています。また大倉山、花見山にブナの巨木が生育しているなど、豊かな自然環境が維持されています。

### (4) 歴史文化

八岐のおろちの伝説で有名な船通山を源に鉄文化発祥の地として拓けたこの地には、孝霊天皇、またその一族を祀った古社などを見ることができます。

水源地域である大宮校区では、神話にちなむ「<sup>ひじりたき</sup>聖滝」、福姫命伝説のある「<sup>ささ</sup>樂樂<sup>ふくじんじゃ</sup>福神社」、南北朝時代の争乱の証を伝える「<sup>いんがほうきょういんとう</sup>印賀宝篋印塔」、日本刀文化を支えた「<sup>いんがはがね</sup>印賀鋼」など多彩な歴史を物語る資源があります。



吉鑑の印賀鋼

(出典：広報誌「GET HEART」)



樂樂福神社



聖滝



印賀宝篋印塔

### (5) 産業

第 1 次産業が主産業であったが、年々減少し、今では第 1 次産業と第 3 次産業で約 73% を占めています。日南町では、町内小規模農家が収穫した野菜を一括集荷し、「日南高原・朝どれ野菜」と名付け、岡山市内のスーパー等で販売が行われています。

### (6) 観光

「平成 16 年観光客入込動態調査結果（鳥取県）」によると、「米子・皆生温泉周辺」「境港周辺」「大山周辺」は多くの観光客が訪れていますが、日南町が位置する「奥日野周辺」の観光客は少ない状況です。「奥日野周辺」は他地域の 1/10 程度の観光客数であり、経年的に横ばいです。

## ○ビジョンの課題

### (1) 菅沢ダム利活用の促進

菅沢ダム周辺には公園やサイクリングロードなどが整備され、四季折々の美しい風景を楽しむことができ、多くの人々が訪れています。

しかし菅沢ダムは水位変動により湖面利用が難しく、周回道路である町道湖畔・東線の一部崩壊によりサイクリングなどの活用ができないという課題があります。

水源地域ビジョンはダムを活用した地域活性化計画であり、ダムの更なる利活用による活性化が必要です。

### (2) 人材の発掘・育成の必要性

水源地域ビジョンは、流域経営という観点から水源地域と下流受益地との連携などに取り組むことが求められています。流域連携の構築、推進への対応や水源地域住民のリーダーとなる人材が必要です。

しかし日南町は鳥取県内でも高齢化率が高く、水源地域の高齢化は深刻であり、地域づくりを担う人材が不足しています。

このため地域づくりを担う人材の発掘や育成に対する取り組みが不可欠です。

**\* 流域経営：上下流交流を進め、流域内の「情報」「人材」「組織」「もの」「資金」を有効に活用し、流域の発展を目指す。**

### (3) 水源地域の方々の自立的・持続的な活動への取り組み

水源地域ビジョンでは地域住民を中心に持続的な活動が進められ、最終的には水源地域が活性化していくことが最終目標です。

しかし高齢化している地域では、水源地域住民だけでビジョンを進めることは難しい状況です。このため高齢者の方々の知恵を活かしながら無理なく取り組める施策の実施や下流受益地との連携などが重要です。

### (4) 菅沢ダム及び水源地域の情報発信の必要性

日野川流域では菅沢ダムや水源地域の役割や認識などの意識が低く、下流受益地にはダムや水源地域の情報が少ない状況です。このため日野川流域へ水源地域や菅沢ダムの情報などについて発信を行い、日野川流域内での菅沢ダム、水源地域の認識を高め、上下流交流が促進し、流域経営に結びつけることがビジョン推進には必要です。

### (5) 水源地域の資源を最大限活かした取り組み

水源地域の大きな課題は、高齢化・過疎化です。このような状況の中で新たなモノづくりを行い、多くの人を呼ぶということは困難であり、維持管理等においても地域に大きな負担になります。現在様々な活動が行われていますが、活動を行う人材や資金などの課題があります。

このため水源地域の風土の中で先祖伝来守り育ててきた資源を見直し、活性化材料として活用し、これらの資源に知識のある高齢者などの人材を活かしていくことが必要です。このような取り組みを進めることにより知識の継承にもつながります。

## 菅沢ダム水源地域ビジョンの目標と基本方針

菅沢ダムや水源地域が抱える課題を踏まえ、水源地域ビジョンの目標を掲げました。この目標の実現に向けた基本方針を以下の3項目に決めました。

### ○菅沢ダム水源地域ビジョンの目標

菅沢ダムと共に歩み里山おおみやを守り、  
未来へ受け継いでいこう。

菅沢ダム(日南湖)の水源地域である里山おおみや(大宮校区)には、豊かな自然、魅力的な食があり、人が住んでいます。また、いにしえより守りつづけられている慣習があります。この里山おおみやを守り、次世代を担う子供たちへ受け継いでいくため、菅沢ダムと連携しながら無理なく継続的に地域づくりを進め、水源地域に住む方々が元気でいつづけられるようビジョンに取り組んでいきます。



### ○菅沢ダム水源地域ビジョンのロゴマーク

このロゴマークは、菅沢ダムの水源地域である大宮の里山・川・ダム湖をイメージしています。

## 【 基本方針 】

●基本方針1 菅沢ダム（日南湖）と里山おおみやの連携強化と  
広域交流活動、PR の促進

●基本方針2 日南湖、里山おおみやの自然・歴史文化の活用

●基本方針3 水源地域、里山おおみやの暮らしの保全と特産品づくり

## ●基本方針1 菅沢ダム（日南湖）と里山おおみやの連携強化と 広域交流活動、PRの促進

### （日南湖と里山おおみやの連携強化）

菅沢ダムの水源地域である大宮校区の豊かな森林や農地は、流域住民の必要な水源を涵養するほか、土砂の流出防止、動植物の生息・生育の場となっており、洪水調節、工業用水、発電、かんがいなどを目的とする菅沢ダムの機能保全に密接なかわりをもっています。

また、大宮校区には多くの人々に広く知られていない資源、豊かな森林を背景とした里山の恵みや、美しい田園景観、印賀鋼いんがはがねなどの魅力的な資源、「らっそく」など特色あるお祭りなどがあります。

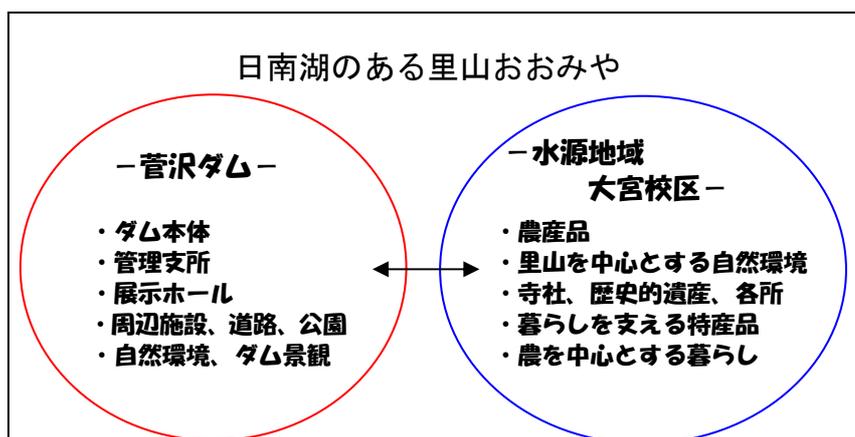
一方、日南湖は、大宮校区の住民にとって、懐かしいふるさとの記憶を内包する場所であるとともに、季節ごとに新緑、紅葉、雪景色と四季折々の風景の美しさを感じることができる魅力的な水辺資源として親しまれてします。毎年開催される「森と湖に親しむ旬間」イベントには大宮校区の住民が積極的に参加し、受益地住民等との交流を深める場所として活用され、日南湖は多くの人々にとって里山の自然に親しむためのうるおいある資源となっています。

こうしたことから、魅力豊かな里山おおみやと流域住民に広く親しまれている日南湖との連携を強化し、相互の魅力を高める取り組みを推進します。

### （広域交流活動の促進）

日南湖との連携強化に加え、里山おおみやと密接な関係がある近隣校区や日南町との連携を促進し、水源地域の生活基盤を相互に支えあう必要があります。また、下流域との交流は従前のイベント交流に加え、田舎体験、子供向け環境学習、レクリエーション、歴史探訪、自然観賞、週末移住など幅広い分野での交流活動が期待できます。

このほか、他ダムの水源地域や、流域外の田舎体験に関連する団体等との交流により、地域活性化に対する先進的な取り組みを学び、互助関係を構築することも考えられることから、菅沢ダム水源地域の活性化に向けて広域的な交流活動を積極的に進めます。



## (PR 活動の促進)

里山おおみやの交流人口を増加させ、おおみやブランドの地場産業を育成し活性化に結び付けていくためにはハード・ソフト面の環境整備とあわせて PR の促進が重要な課題となります。

流域内外の人々にダム水源地域として水源の涵養や土砂流出防止、動植物の生息環境の保全に寄与している里山おおみやの役割を理解していただくとともに、その田舎暮らしの魅力等について、「森と湖に親しむ旬間」イベントや、日南町の観光・特産品情報の発信機会など、様々な媒体や機会を積極的に活用し PR に努めます。

さらに、菅沢ダム管理支所展示ホールの一般利用の促進にダム管理者と連携して取り組み、菅沢ダムに関する広報とともに、里山おおみやの PR に努めます。

### ●基本方針2 日南湖、里山おおみやの自然・歴史文化の活用

日南湖は新緑、紅葉の名所として広く親しまれていますが、かつては湖畔にダム周回道路(町道湖畔・東線)があり、楽しみも今以上に大きかったようです。

また、日南湖湖畔にある菅沢ダム管理棟の展示ホールには水没前の地域の様子を伝える写真パネルなどが展示され、かつての暮らしぶりを知ることが出来ます。

大宮校区では背後の里山の山歩き、山菜採り、紅葉狩り、川での釣り、ヒメボタル観賞などを楽しむほか、オオサンショウウオに出会うなど、里山ならではの楽しみがあります。さらに、神話にちなむ「<sup>ひじりたき</sup>聖 滝」、福姫命伝説のある「<sup>さ さ ふくじんじゃ</sup>樂樂福神社」、南北朝時代の争乱の証を伝える「<sup>いんがほうきょういんとう</sup>印賀宝篋印塔」、日本刀文化を支えた「<sup>いんがはがね</sup>印賀鋼」などは水源地域の多彩な歴史を物語る資源として重要です。

これらの自然、歴史資源の一部は住民や日南町の手によって案内板やアプローチなどが整備されつつありますが、日南湖を拠点として線で結び、自然や歴史をテーマにした散策ルートづくりやボランティアガイドの育成などを図ることにより、多くの方々に広く水源地域の自然、歴史にふれていただき、理解と愛着、そして交流を育んでいただくことをめざします。

## ●基本方針3 水源地域、里山おおみやの暮らしの保全と特産品づくり

### (里山おおみやの暮らしの保全)

四季の美しさを誇る日南湖と、ふるさとの森に包まれた里山おおみや、これらは水源地域として水と緑が調和した姿を形づくっています。このなかで里山おおみやは、水源を涵養する豊かな森林に囲まれたのどかで、美しい田園景観を有し、大宮校区の人々はこれを誇りと思っています。

大宮校区住民は将来にむけて、この美しい田園景観を守りながら暮らしていくことを望んでいますが、他の水源地域と同様に過疎化が進み、下流域の都市部への移住や、農業から第三次産業への就業増加による後継者不足の問題等に直面しています。

一方、国内では複数の居住地を持ちながら生活するマルチハビテーションや田舎暮らしの需要の高まりが見られます。

大宮校区には里山の自然に囲まれた田園において農を中心とした営みを続けてきた暮らしがあり、そこには農に対する知恵や、田舎暮らしの楽しみを知っている名人・達人がいます。このような方々の知恵や経験を活かし、田舎体験をより味わっていただくための仕組みや、宿泊体験、空き屋情報の整備など、受け皿づくりを進め、週末移住の促進などの交流拡大をめざします。

\* マルチハビテーション：一つの世帯が複数の住居をもち、必要に応じて住み分けること。

### (里山おおみやの特産品づくり)

大宮校区は里山に囲まれた盆地で気温較差が大きく、こうした気候風土の中で育まれた「日南トマト」や米等、市場で高い評価を受けている農産物があります。この他にも、里山で育まれた樹木、草花、山菜などがあります。

こうした地域資源に磨きをかけ、大宮の特色を活かした特産品開発、販売に向けた取り組みを行い、水源地域の関連団体や企業との交流、さらに市場となる下流都市部との交流を図りながら、地場産業の育成を目指していきます。

## 菅沢ダム水源地域ビジョンの具体的施策

目標と 3 つの基本方針に基づき、菅沢ダム水源地域ビジョンを実現化させるため、次の施策に取り組みます。

|   |
|---|
| <b>●基本方針1</b> 菅沢ダム（日南湖）と里山おおみやの連携強化と<br>広域交流活動、PR の促進                                     |
| （日南湖と里山おおみやの連携強化）   |
| (1) 大宮里山まつり & 菅沢ダム見学会の継続的な実施<br>・ 大宮里山まつり<br>・ 菅沢ダム見学会                                    |
| (2) 菅沢ダム展示ホールの活用<br>・ 日南湖、水源地域 里山おおみやの魅力情報の展示<br>・ 水源地域住民による活用促進                          |
| (3) 菅沢ダム周辺施設（公園・道路）の利活用促進<br>・ 周回ルートの再整備<br>・ ダム周辺施設(公園)の魅力向上                             |
| （広域交流活動の促進）   |
| (4) 交流活動づくり<br>・ 水源地域周辺校区との連携活動促進<br>・ 日野川流域内外の教育機関、地域活動団体、観光機関等への働きかけ<br>・ 他の水源地域との交流づくり |
| (5) 交流組織づくり<br>・ 大宮田舎クラブ（仮称）の会員募集と会員への情報提供  |
| （PR 活動の促進）  |
| (6) 日南湖・里山おおみやの資源ガイドマップとサイン施設整備   |
| (7) 特色ある祭りや、四季の写真など広報資料の収集・整理   |
| (8) 各種情報発信機会の活用<br>・ 日南町、県、国等の HP 掲載など情報発信機会の活用   |

## ●基本方針2 日南湖、里山おおみやの自然・歴史文化の活用

### (1) 日南湖・里山おおみやめぐりのルート、環境整備

- ・日南湖、里山トレッキングコースづくり
- ・自然探勝コースづくり
- ・歴史探訪コースづくり

### (2) 日南湖・里山おおみやガイドの育成

- ・ガイド資料の作成
- ・ボランティアガイドの育成

### (3) 菅沢ダム、里山おおみやの環境学習プログラムの作成

- ・水源地域森と水の環境学習プログラム
- ・菅沢ダム環境学習プログラム
- ・歴史（神話～印賀鋼<sup>いんがはがね</sup>）環境学習プログラム
- ・印賀鋼環境学習プログラム
- ・自然観察（ヒメボタル・オオサンショウウオ）プログラム

## ●基本方針3 水源地域、里山おおみやの暮らしの保全と特産品づくり

### （里山おおみやの暮らしの保全）

#### (1) 田舎暮らし体験プログラムの検討

- ・農業体験プログラム
- ・林業体験プログラム
- ・民芸品、アートクラフトづくり体験
- ・田舎料理づくり体験
- ・田舎宿泊体験プログラム
- ・大宮集落散策コースづくり

#### (2) 空き家の活用

- ・空き屋情報の収集・整備
- ・体験交流機会の創出
- ・週末利用型住宅の整備
- ・移住プログラムづくり

#### (3) 旧大宮小学校の活用

- ・田舎暮らし、環境学習の利用拠点整備

### （里山おおみやの特産品づくり）

#### (1) 食いしんぼう さろん（大宮の食の研究会）の設立

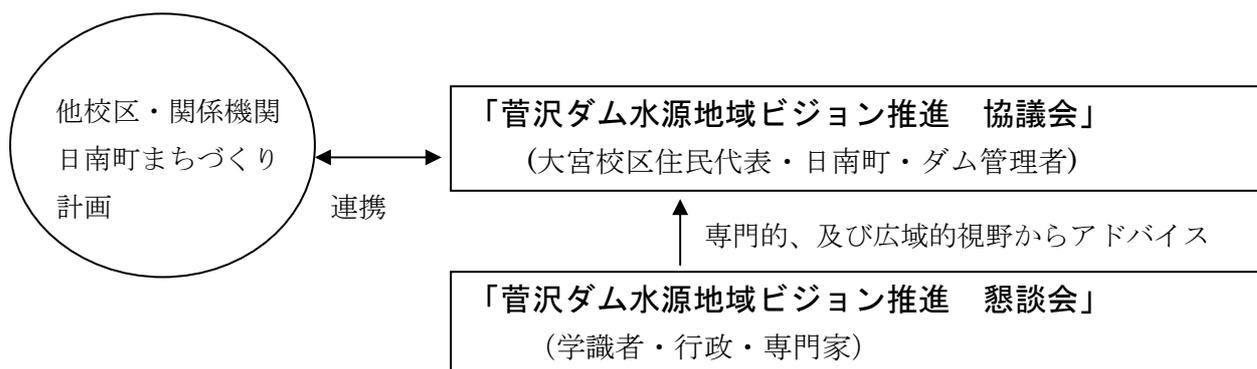
- ・おおみやの食を通じた大宮校区住民の交流促進と特産品の開発
- ・インターネット販売の検討

#### (2) 既存大宮特産市の発展

## 菅沢ダム水源地域ビジョンの推進

推進組織は「菅沢ダム水源地域ビジョン推進協議会」とし、住民代表は「菅沢ダム水源地域ビジョンワーキング」のメンバーが引き続き中心となり従事するものとします。

また、専門的、及び広域的視野からアドバイスを得るための組織として「菅沢ダム水源地域ビジョン推進懇談会」を立ち上げますが、メンバーは「菅沢ダム水源地域ビジョン検討委員会」の委員を中心に推進の取り組み、課題に応じて選定するものとします。



### ○「菅沢ダム水源地域ビジョン推進 協議会」

大宮校区住民代表・日南町・ダム管理者から構成され、定期的を開催する。  
菅沢ダム水源地域ビジョンの行動計画に基づき、住民の主体的活動を支援するための連携・調整機能を果たす機関とする。

### ○「菅沢ダム水源地域ビジョン推進 懇談会」

菅沢ダム水源地域ビジョン検討委員会のメンバーを中心に構成され、専門的、及び広域的視野からアドバイスを得るための組織とする。

## ○段階的な推進活動

### (1) 目標と段階的な推進

菅沢ダム水源地域ビジョンの達成目標期間は概ね 10 年とし、基本方針、施策の実現を目指します。

基本方針、及び施策の実現には長期間を要すると考えられ、その間、社会情勢や地域環境の変化も予想されます。また、菅沢ダム水源地域ビジョンの検討委員会では推進のための課題を次のようあげていますが、特に後継者探しや、ニーズの把握、他機関等との連携など、状況の判断を必要とする項目が多く含まれています。

#### (検討委員会で出された推進のための課題)

- ・ 高齢化に伴うビジョン推進やまちづくり推進への後継者の育成
- ・ 地域の人たちが、無理なく“楽しく”推進するための効率的な取り組み
- ・ 大宮校区に興味のある人々の掘り起こしや、ターゲット層の設定
- ・ 大宮の魅力を伝える周知に関する取り組み
- ・ 受益地である米子・境港市や他の校区との広域的な交流
- ・ その他

こうしたことから、ビジョンの推進は段階的、かつ継続的に実施していくことが望ましいと考えられ、目標達成期間の 10 年間で 3 期に分け、概ね 3 年ごとに達成度を検証し、行動計画等の見直しを図っていくこととします。

(Step1) 最初の 3 年間である第 1 期推進期間は、施策の中から、住民等が主体となり水源地域が一丸となって速やかに取り組むべき重点的な施策を選定します。



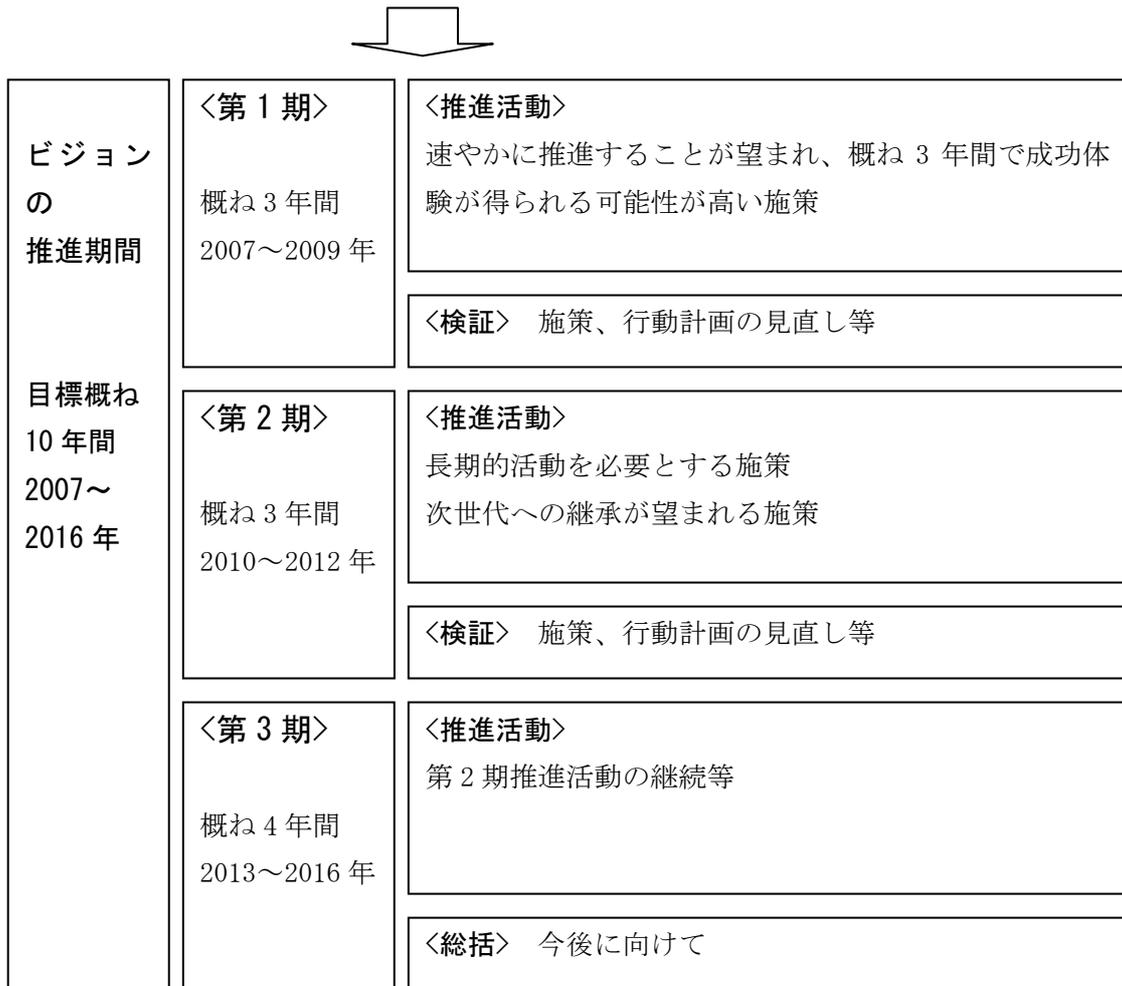
(Step2) 3 年間の取り組み後、成果や達成度を検証し、問題点を整理するとともに、必要に応じて施策や行動計画の見直しを行うことも考えられます。



(Step3) Step2 に続く第 2 期、第 3 期推進期間も概ね 3 年程度を予定しますが、内容については第 1 期等の見直し作業の中などで検討することとします。

菅沢水源地域ビジョンの策定 2007年  
(目標・基本方針・推進計画)

フィードバック



菅沢ダム水源地域の達成目標期間と段階的な推進のイメージ

## (2) 第1期の推進対象

第1期に取り組む施策は以下の観点から次のとおりとします。

### ●選定の観点：

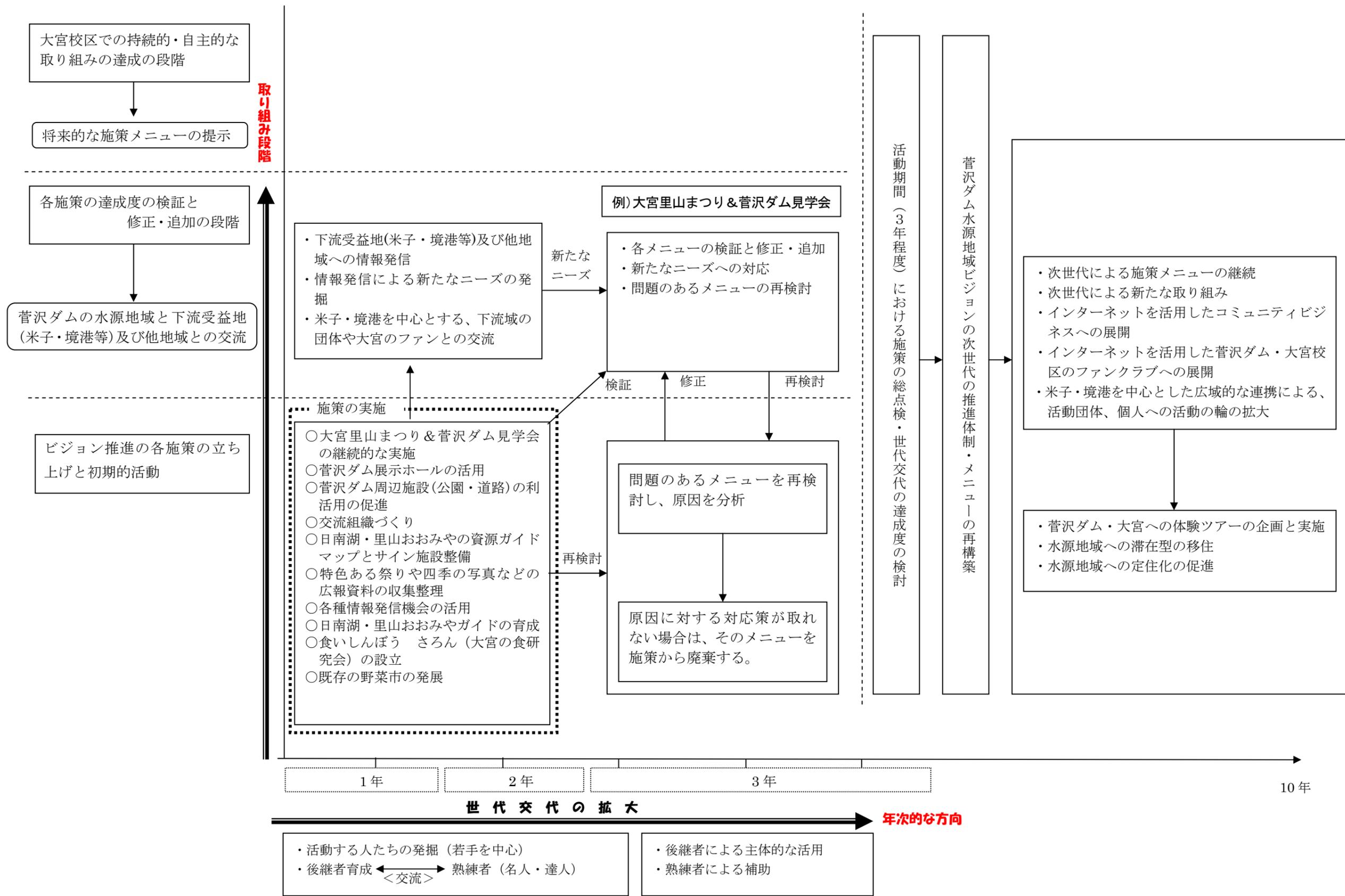
- ・ 水源地域活性化のための最優先事項を選定することが望ましい。
- ・ 成功体験が得られるものが望ましい。(実現の可能性が高いもの)
- ・ 現在、やる気になっているメニューを選定することが望ましい。
- ・ 3年間楽しくできそうなことを選定することが望ましい。

| 基本方針                                       | 施策                          |
|--|-----------------------------|
| 菅沢ダム（日南湖）と里山<br>おおみやの連携強化と広<br>域交流活動、PRの促進 | 大宮里山まつり&菅沢ダム見学会の継続的な実施      |
|  | 菅沢ダム展示ホールの活用                |
|  | 菅沢ダム周辺施設(公園・道路)の利活用の促進      |
|  | 交流組織づくり                     |
|  | 日南湖・里山おおみやの資源ガイドマップとサイン施設整備 |
|  | 特色ある祭りや四季の写真などの広報資料の収集整理    |
|  | 各種情報発信機会の活用                 |
| 日南湖、里山おおみやの自<br>然・歴史文化の活用                  | 日南湖・里山おおみやガイドの育成            |
| 水源地域、里山おおみやの<br>暮らしの保全と特産品づ<br>くり          | 食いしんぼう さろん（大宮の食研究会）の設立      |
|  | 既存の野菜市の発展                   |

## (3) 各方針の行動展開

菅沢ダム水源地域ビジョンの推進では第1期～3期においてそれぞれ、推進すべき施策を選定し取り組んでいきますが、段階的な推進を目指すことから、各施策とも概ね3年で区切り、達成度等について検証することとします。

各施策とも1年目は、初期的な立ち上げ、周辺への周知の段階、2年目は関連団体・機関等の連携を図りながら具体的な展開行動を行う段階、3年目は成果の確認とともに達成度を検証し、問題点の抽出や行動計画の修正を行い、広域的な交流活動に結び付けて行くなどの展開のための段階とすることが考えられます。



菅沢ダム水源地域ビジョン推進の段階的な取り組み

具体的な推進計画

| 基本方針                     | 施策                             | 施策の展開期間とイメージ  |  |  | 推進計画                    |                                    |                              |
|--------------------------|--------------------------------|---|--|--|-------------------------|------------------------------------|------------------------------|
|                          |                                | ◆活動1年目<br>～推進の第一歩～<br>出来るところから楽しみながら、活動を行いビジョン情報を広げます               | ◆活動2年目<br>～連携の輪を広げる～<br>人材の発掘、関連団体等との連携により施策を推進します | ◆活動3年目<br>～後継者の発掘、検証～<br>後継者の発掘、成果の検証、将来の展開について検討します | 第1期<br>2007～2009        | 第2期<br>2010～2012                   | 第3期<br>2013～2016             |
| 大宮里山まつり&菅沢ダム見学会の継続的な実施   | 大宮里山まつり&菅沢ダム見学会の継続的な実施         | 【水源地域】大宮校区の楽しみとして実施するイベントの企画・実施                                     | 同左   | 同左   |                         |                                    |                              |
|                          |                                | 【国】菅沢ダム見学会の企画実施・広報、広報資料作成<br>【日南町】シャトルバスの提供、広報<br>【米子市・境港市 等】イベント広報 | 同左   | 同左   | ●                       | ●                                  | ●                            |
|                          | 菅沢ダム展示ホールの活用                   | 【水源地域】展示ホールの活用企画。日常利用の促進。   | 【水源地域】大宮情報の展示資料作成・展示。日常利用の促進                       | 【水源地域】情報の更新。イベント利用など情報発信強化                           | ●                       |                                    |                              |
|                          |                                | 【国】水源地域と連携した活用検討  | 【国】展示ホールの開放、展示物製作<br>【米子市・境港市等】広報協力                | 【国】展示の更新。イベント利用など情報発信強化<br>【米子市・境港市等】広報協力            |                         | 継続的に情報の更新を行う<br>----->             |                              |
|                          | 菅沢ダム周辺施設(公園・道路)の利活用の促進         | 【水源地域】ダム周辺施設の状況把握。利活用案の検討。関係機関への働きかけ                                | 同左   | 同左   | ●                       | 利活用プランなど検討を進めていく<br>----->         |                              |
|                          |                                | 【国】【日南町】施設の点検等状況把握。利活用案に対する検討                                       | 【国】【日南町】管理計画、整備計画案等の検討                             | 【国】【日南町】予算化など  |                         |                                    |                              |
|                          | 交流活動づくり                        | 【水源地域】水源地域内他校区、関係機関、下流域との連携活動計画づくり                                  | 【水源地域】連携活動の実施                                      | 【水源地域】連携活動の促進。通販等。                                   | 推進状況に応じて検討をする<br>-----> |                                    | ●                            |
|                          | 交流組織づくり                        | 【水源地域】会員組織の事例調査。組織案づくり  | 【水源地域】会員募集。会員向け情報発信。通販                             | 【水源地域】交流活動イベント                                       | ●                       | 推進状況に応じて検討をする<br>----->            |                              |
|                          | 日南湖・里山おおみやの資源ガイドマップとサイン施設整備    | 【水源地域】地域情報の収集、マップの作成  | 【水源地域】マップの有効活用をPR、サイン施設計画づくり                       | 【水源地域】関係機関への働きかけ。                                    | ●                       | サイン設置への働きかけ、マップの活用など実施する<br>-----> |                              |
|                          |                                | 【国】マップ作成補助、印刷、配布<br>【日南町】情報提供、他校区との調整                               | 【国】【日南町】【米子市・境港市等】マップの配布                           | 【国】【日南町】サイン施設の検討                                     |                         |                                    |                              |
| 特色ある祭りや四季の写真などの広報資料の収集整理 | 【水源地域】写真撮影計画づくり。撮影、郷土資料等の整理    | 【水源地域】写真等情報の集積。情報発信   | 同左   | ●  | ●                       | ●                                  |                              |
| 各種情報発信機会の活用              | 【水源地域】関係機関のHP掲載など年間スケジュールを検討する | 【水源地域】継続的に情報掲載依頼を行う   | 同左   | ●  | ●                       | ●                                  |                              |
| 日南湖、里山おおみやの自然・歴史文化の活用    | 日南湖・里山おおみやめぐりのルート、環境整備         | 【水源地域】モデルコースづくり、  | 同左   | 【水源地域】ハイキングイベントの開催。情報の発信。                            | 推進状況に応じて検討をする<br>-----> |                                    | イベント開催など継続的に活動を進める<br>-----> |
|                          |                                | 【日南町】ルート発掘のサポート<br>【国】日南湖周辺ルートの発掘サポート<br>【米子市・境港市 等】ルート情報の広報        | 同左   | 【日南町】ルート整備<br>【国】ハイキングイベントの共同開催<br>【米子市・境港市 等】広報協力   |                         | ●                                  |                              |
|                          | 日南湖・里山おおみやガイドの育成               | 【水源地域】地域情報勉強会の開催。他事例の学習。ガイド資料の作成                                    | 【水源地域】案内人活動の輪を広げる。ガイド資料の作成                         | 【水源地域】案内人組織づくり。ガイドの試行。                               | ●                       | ガイドの継続的な実施などを進める<br>----->         |                              |
|                          |                                | 【日南町】地域情報、事例の提供。案内人紹介窓口の検討。勉強会講師派遣。<br>【国】ガイド情報の提供                  | 【日南町】案内人紹介窓口の設置<br>【国】ガイド空間の提供                     | 【日南町】組織づくり支援<br>【米子市・境港市 等】広報協力                      |                         |                                    |                              |
| 菅沢ダム、里山おおみやの環境学習プログラムの作成 | 【水源地域】学習プログラムの検討               | 【水源地域】試行  | 【水源地域】日南町、小学校、観光協会等への働きかけ                          | 推進状況に応じて検討をする<br>----->                              |                         | 関係機関への働きかけなど継続的に<br>----->         |                              |
|                          | 【日南町】【国】学習プログラム作成支援            | 【日南町】【国】試行支援。講師派遣   | 【日南町】【米子市・境港市等】教育委員会・観光協会などへの広報実施                  |  | ●                       |                                    |                              |

【推進計画 凡例】●：重点的に実施する

| 基本方針                     | 施策                     | 施策の展開期間とイメージ  |  |  | 推進計画                    |                         |                                |
|--------------------------|------------------------|---|--|--|-------------------------|-------------------------|--------------------------------|
|                          |                        | ◆活動1年目<br>～推進の第一歩～<br>出来るところから楽しみながら、活動を行いビジョン情報を広げます | ◆活動2年目<br>～連携の輪を広げる～<br>人材の発掘、関連団体等との連携により施策を推進します | ◆活動3年目<br>～後継者の発掘、検証～<br>後継者の発掘、成果の検証、将来の展開について検討します | 第1期<br>2007～2009        | 第2期<br>2010～2012        | 第3期<br>2013～2016               |
| 水源地域、里山おみやの暮らしの保全と特産品づくり | 田舎暮らし体験プログラムの検討        | 【水源地域】体験プログラムの検討                                      | 【水源地域】体験プログラムの検討、試行                                | 【水源地域】テストツアーの実施                                      | 推進状況に応じて検討をする<br>-----> | ●                       | 定住促進に向けた活動を進める<br>----->       |
|                          |                        | 【日南町】事例提供、体験プログラム支援<br>【国】事例提供                        | 同左   | 【日南町】窓口の設置<br>【米子市・境港市等】広報協力                         |                         |                         |                                |
|                          | 空き屋の活用                 | 【水源地域】空き屋状況調査。所有者の意向把握。ルール検討。事例学習                     | 【水源地域】空き屋等を利用した移住（週末・定住）体験イベント                     | 【水源地域】空き屋等を利用した移住（週末・定住）体験イベント                       | 推進状況に応じて検討をする<br>-----> | ●                       | 定住促進に向けた活動を進める<br>----->       |
|                          |                        | 【日南町】事例の提供、仕組みづくり支援                                   | 【日南町】事例の提供、仕組みづくり支援、窓口の設置。                         | 【日南町】体験イベント支援。窓口の設置。<br>【米子市・境港市等】広報協力               |                         |                         |                                |
|                          | おいしんぼう さろん(大宮の食研究会)の設立 | 【水源地域】大宮の食について調査、交流の場づくり。特産品研究                        | 【水源地域】大宮の食について調査、交流の場づくり。特産品研究                     | 【水源地域】特産品メニュー開発、販売ルート開拓、広報、販売                        | ●                       | ----->                  | 特産品販売などの取り組みを継続的に進める<br>-----> |
|                          |                        | 【日南町】関連情報提供   | 【日南町】専門家の派遣など開発支援                                  | 【日南町】販売、広報支援<br>【米子市・境港市等】特産品情報の広報                   |                         |                         |                                |
| 既存の野菜市の発展                | 【水源地域】案内情報の整備          | 【水源地域】有人化による積極的な情報発信、交流など                             | 【水源地域】同左   | ●  | ----->                  | 情報発信を継続的に実施する<br>-----> |                                |

【推進計画 凡例】●：重点的に実施する